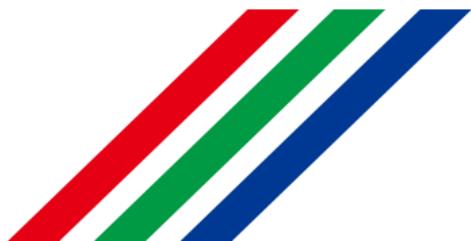


株主のみなさまへ

第95期 中間事業概況
平成20年4月1日～平成20年9月30日

Yurtec



目 次

ごあいさつ	1
事業の概況	2
中間期連結貸借対照表	5
中間期連結損益計算書	6
中間期連結株主資本等変動計算書	7
中間期貸借対照表	8
中間期損益計算書	9
中間期株主資本等変動計算書	10
当社の概要	11
主要事業所	12
役 員	13
株主メモ	14

ごあいさつ

株主の皆さんには、ますますご清栄のこととおよろこび申しあげます。

平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社は、平成20年9月30日をもって第95期中間期を終了いたしましたので、ここに中間の事業概況をご報告申しあげます。

ご高承のとおり、当社を取りまく経営環境は大変厳しい情勢にありますが、全社を挙げて積極的な営業活動を展開してまいりますとともに、経営の一層の効率化をはかり、株主の皆さまのご付託にお応えしてまいる所存でございます。

何とぞ今後とも、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

平成20年11月



取締役会長

鷲尾 章司



取締役社長

熊谷 滉

事業の概況

第95期中間期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題や原油高騰による原材料価格の上昇などの影響を受け、企業収益は減少し個人消費も伸び悩むなど、景気は徐々に後退局面へと入ってまいりました。

建設業界におきましては、一般の住宅建設や企業の設備投資がおおむね横ばいとなっているなか、公共工事については依然として低調に推移いたしました。

東北地域におきましては、自動車関連企業の工場進出が発表されるなど一部地域では明るい見通しがあるものの、景気全体としては弱めの動きが広がっており、当社をとりまく経営環境は非常に厳しいものとなりました。

このような経営環境のもと、当社は、以下のような諸施策に取り組んでまいりました。

まず、一般工事におきましては、東北・関東圏における自動車関連企業の工業施設や大型ショッピングセンター、医療施設などの大型工事のほか、地域密着型営業の充実強化による中小規模工事の受注獲得に注力してまいりました。

また、通信・放送事業者への積極的な営業活動を展開し、携帯電話基地局建設工事やテレビ地上波デジタル化に伴う中継局などの情報通信関連工事の受注拡大をはかってまいりました。

送・配電工事につきましては、電力供給設備の改良・修繕工事などが順調に推移したほか、東北電力の超高压基幹送電線である十和田・北上幹線の鉄塔組立工事も終盤を迎え、一部架線工事にも着手しております。

さらに、本年6月と7月に相次いで発生した「岩手・宮城内陸地震」および「岩手県沿岸北部地震」におきましては、当社から延べ約1700名の作業員が復旧活動にあたるなど、東北電力企業グループの一員としてライフラインの早期復旧に向け全社を挙げて取り組みました。

このほか、株式会社ケーヒン（本社：東京都）と共同

で、多数の製品を一括して確実に読み取ることができる「UHF帯ICタグ一括検品ゲートシステム」を開発するなど、新しい技術の開発にも注力いたしました。

一方、さらなる原価管理と品質の向上を目指すため、本年6月に「コストマネジメント室」を設置しており、徹底した原価低減にも取り組んでまいりました。

このような諸施策を展開してまいりました結果、当中間期の連結売上高は778億7千2百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

また、損益面につきましては、連結経常利益が13億3千2百万円、連結純利益が3億6千3百万円となりました。

今後の見通しといましましては、米国の金融危機に端を発した世界的な金融不安が広がるなかで、わが国においても、さらに景気が悪化することが懸念されます。

建設業界におきましては、景気の後退による建設投資総額の減少や資材価格の上昇に伴う工事採算性の悪化などの懸念要因に加えて、依然として熾烈な受注・価格競争が続いていることから、今後も予断を許さない状況が継続するものと思われます。

また、電力設備投資につきましては、引き続き設備の改良・修繕工事の需要が見込まれますが、燃料価格の高騰の影響により、今後は抑制基調で推移することも予想されます。

当社は、近年、地球環境問題への社会的関心が高まるなか、本年6月に「お客さまソリューション部」を設置し、リニューアル工事などの受注拡大に努めておりますが、さらに下期におきましても、省エネルギー設備プランなどのリニューアル工事や風力・太陽光などの新エネルギー関連施設工事において、総合的な技術提案型営業を展開してまいります。

また、関東圏の市場性・地域性を考慮のうえ、北関東地域の拠点営業所として「関東営業所」を再編整備しており、同地域に立地する工場などを中心に積極的な営業活動を実施し、さらなる受注拡大に注力いたします。

加えて、厳しい受注・価格競争に打ち勝つため、なお一

層の原価低減へ向けた諸施策に全社を挙げて取り組んでまいります。

そのほか、本年4月には、60歳以上の定年退職者を対象とした再雇用制度として「キャリア社員制度」および「シニア社員制度」を導入しておりますので、長年にわたって培われた知識や技能の継承と新たな人材の育成にも努めてまいります。

企業グループは、今後ともこのような努力を重ねてまいる所存でございますので、株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

なお、中間配当金につきましては、一株につき5円とさせていただきました。

企業グループの当中間期売上高

(単位：百万円)

区分	当中間期売上高	前年同期増減率(%)
設備工事業	76,783	△ 11.1
その他の事業	1,088	8.8
合計	77,872	△ 10.9

当社の当中間期受注工事高・完成工事高

(単位：百万円)

区分	当中間期受注工事高	当中間期完成工事高		
		前年同期増減率(%)	前年同期増減率(%)	
屋内配線工事	32,942	△ 13.3	26,146	1.8
配電線工事	24,041	3.2	23,436	1.9
その他電気・空調管・情報通信・土木建築工事	38,887	4.9	23,380	△ 31.0
合計	95,871	△ 2.5	72,964	△ 11.6

中間期連結貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	90,831	流動負債	43,294
現金及び預金	18,920	支払手形・工事未払金等	28,256
受取手形・完成工事未収入金等	33,529	短期借入金	2,590
有価証券	6,000	未払法人税等	500
未成工事支出金	20,575	工事損失引当金	73
その他の	12,809	その他の	11,875
貸倒引当金	△ 1,002	固定負債	31,309
固定資産	68,917	長期借入金	5,680
有形固定資産	45,832	退職給付引当金	22,579
建物及び構築物(純額)	18,702	役員退職慰労引当金	97
土地	18,826	その他の	2,952
その他(純額)	8,303	負債合計	74,603
無形固定資産	1,925	純資産の部	
投資その他の資産	21,159	株主資本	87,126
投資有価証券	6,585	資本金	7,803
繰延税金資産	9,702	資本剰余金	7,815
その他の	6,081	利益剰余金	72,159
貸倒引当金	△ 1,209	自己株式	△ 653
		評価・換算差額等	△ 2,391
		その他有価証券評価差額金	127
		土地再評価差額金	△ 2,518
		少数株主持分	410
		純資産合計	85,144
資産合計	159,748	負債純資産合計	159,748

中間期連結損益計算書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

売上高		77,872
売上原価		68,835
売上総利益		9,037
販売費及び一般管理費		8,067
営業利益		969
営業外収益		
受取利息	217	
受取配当金	20	
受取賃貸料	95	
為替差益	76	
その他の	142	552
営業外費用		
支払利息	2	
投資有価証券評価損	160	
持分法による投資損失	22	
その他の	4	190
経常利益		1,332
特別利益		
貸倒引当金戻入額	12	
その他の	0	12
特別損失		
前期損益修正損	138	
投資有価証券評価損	347	
減損損失	47	
その他の	45	578
税金等調整前四半期純利益		766
法人税、住民税及び事業税		420
法人税等調整額		△ 20
少数株主利益		3
四半期純利益		363

中間期連結株主資本等変動計算書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計
平成20年3月31日残高	7,803	7,815	72,176	△572	87,223
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当	－	－	△399	－	△399
四半期純利益	－	－	363	－	363
土地再評価差額金取崩額	－	－	18	－	18
自己株式の取得	－	－	－	△93	△93
自己株式の処分	－	0	－	13	13
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)	－	－	－	－	－
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	－	0	△17	△80	△97
平成20年9月30日残高	7,803	7,815	72,159	△653	87,126

	評価・換算差額等			少數株 主持分	純資產 合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地再 評価差 額金	評価・換 算差額等 合計		
平成20年3月31日残高	161	△2,500	△2,338	407	85,292
第2四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当	－	－	－	△1	△400
四半期純利益	－	－	－	3	367
土地再評価差額金取崩額	－	－	－	－	18
自己株式の取得	－	－	－	－	△93
自己株式の処分	－	－	－	－	13
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額(純額)	△33	△18	△52	－	△52
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	△33	△18	△52	2	△147
平成20年9月30日残高	127	△2,518	△2,391	410	85,144

中間期貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	82,303	流動負債	38,343
現金預金	15,371	支払手形	3,836
預け金	3,100	工事未払金	23,402
受取手形	6,031	未払金	1,022
完成工事未収入金	26,324	未払費用	1,298
有価証券	6,000	未払法人税等	398
未成工事支出金	20,278	未成工事受入金	7,819
信託受益権	1,492	工事損失引当金	73
繰延税金資産	2,426	その他の	492
その他の	2,276	固定負債	25,764
貸倒引当金	△996	退職給付引当金	22,279
固定資産	60,919	役員退職慰労引当金	84
有形固定資産	37,567	再評価に係る繰延税金負債	2,735
建物・構築物	17,630	その他の	664
機械・運搬具	307	負債合計	64,107
工具器具・備品	658	純資産の部	
土地	18,150	株主資本	81,506
その他の	822	資本金	7,803
無形固定資産	1,501	資本剰余金	7,815
ソフトウェア	1,417	資本準備金	7,812
その他の	84	その他資本剰余金	3
投資その他の資産	21,849	利益剰余金	66,539
投資有価証券	6,425	利益準備金	1,088
関係会社株式	625	その他利益剰余金	65,451
長期貸付金	418	固定資産圧縮積立金	237
破産債権、更生債権等	959	別途積立金	63,800
長期前払費用	11	繰越利益剰余金	1,413
長期預け金	4,000	自己株式	△ 653
繰延税金資産	9,593	評価・換算差額等	△ 2,391
その他の	960	その他有価証券評価差額金	127
貸倒引当金	△ 1,145	土地再評価差額金	△ 2,518
資産合計	143,222	純資産合計	79,114
		負債純資産合計	143,222

中間期損益計算書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

完 成 工 事 高		72,964
完 成 工 事 原 価		64,546
完 成 工 事 総 利 益		8,417
販売費及び一般管理費		7,750
營 業 利 益		666
營 業 外 収 益		
受 取 利 息 配 当 金	136	
賃 貸 料	144	
為 替 差 益	76	
そ の 他	117	582
營 業 外 費 用		
支 払 利 息	3	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	160	
そ の 他	3	167
經 常 利 益		1,081
特 別 利 益		
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入額	12	
そ の 他	0	12
特 別 損 失		
前 期 損 益 修 正 損	57	
固 定 資 産 除 却 損	27	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	347	
減 損 損 失	47	
そ の 他	9	488
税 引 前 四 半 期 純 利 益		604
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		336
法 人 税 等 調 整 額		△ 13
四 半 期 純 利 益		281

中間期株主資本等変動計算書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

資本金	株主資本										自己株式	株主資本合計		
	資本剰余金			利益剰余金										
	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	固定資産圧縮積立金	その他利益剰余金	別途積立金	株式報酬剰余金	利益剰余金合計					
平成20年3月31日残高	7,803	7,812	3	7,815	1,088	237	61,800	3,512	66,639	△ 572	81,686			
第2四半期累計期間中の変動額														
別途積立金の積立	-	-	-	-	-	-	2,000	△ 2,000	-	-	-	-		
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	△ 399	△ 399	-	△ 399			
四半期純利益	-	-	-	-	-	-	-	281	281	-	281			
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	-	-	-	-	18	18	-	18			
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 93	△ 93		
自己株式の処分	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	13	13		
株主資本以外の項目の第2四半期累計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
第2四半期累計期間中の変動額合計	-	-	0	0	-	-	2,000	△ 2,099	△ 99	△ 80	△ 179			
平成20年9月30日残高	7,803	7,812	3	7,815	1,088	237	63,800	1,413	66,539	△ 653	81,506			

評価・換算差額等	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成20年3月31日残高	161	△ 2,500	△ 2,338	79,347
第2四半期累計期間中の変動額				
別途積立金の積立	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	△ 399
四半期純利益	-	-	-	281
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	18
自己株式の取得	-	-	-	△ 93
自己株式の処分	-	-	-	13
株主資本以外の項目の第2四半期累計期間中の変動額(純額)	△ 33	△ 18	△ 52	△ 52
第2四半期累計期間中の変動額合計	△ 33	△ 18	△ 52	△ 232
平成20年9月30日残高	127	△ 2,518	△ 2,391	79,114

当社の概要

平成20年9月30日現在

設立年月日 昭和19年10月10日

資本金 78億390万円

従業員数 3,959名

営業種目

〈設計・施工・保守点検〉

電気工事

屋内電気設備工事 発電設備工事

架空送配電線工事 地中送配電線工事

管工事

空調設備工事 給排水・衛生設備工事

情報通信工事

情報通信設備工事 情報通信システム構築

防災工事

各種消防設備工事 警報設備工事

非常用電源設備工事

計装工事

各種プラント計装工事 空気調和制御工事

土木工事

土木一式工事（測水・測量・地質調査も含む）

建築工事

建築一式工事

〈材料販売〉

各種電気工事材料・その他電気機器類

主要事業所

- 本 社 〒983- 仙台市宮城野区榴岡四丁目1番1号
8622 ☎ (022) 296-2111
- 東京本部 〒110- 東京都台東区東上野二丁目18番10号
0015 ☎ (03) 5807-6200
- 青森支社 〒030- 青森市大字新町野字岡部63番1号
0135 ☎ (017) 738-9100
- 岩手支社 〒020- 盛岡市みたけ四丁目10番53号
0122 ☎ (019) 641-9311
- 秋田支社 〒010- 秋田市川尻町字大川反233番9
0941 ☎ (018) 862-3821
- 宮城支社 〒980- 仙台市青葉区大町二丁目2番25号
0804 ☎ (022) 222-9121
- 山形支社 〒990- 山形市大野目三丁目5番7号
0073 ☎ (023) 632-3131
- 福島支社 〒960- 福島市伏拝字沖35番1
8580 ☎ (024) 546-8141
- 新潟支社 〒950- 新潟市中央区東万代町9番16号
0082 ☎ (025) 245-0331
- 北海道支社 〒060- 札幌市中央区北4条西16丁目1番地
0004 ☎ (011) 633-3311
- 横浜支社 〒220- 横浜市西区北幸二丁目10番27号
0004 ☎ (045) 290-9120
- 大阪支社 〒541- 大阪市中央区平野町二丁目2番8号
0046 ☎ (06) 6201-1525

役員

平成20年9月30日現在

取締役会長	鷲	尾	幸	司
取締役社長	熊	谷	満	
専務取締役	鎌	瀧	敬	司
常務取締役	佐	尾		玄
常務取締役	佐	藤	一	雄
常務取締役	釜	田	正	榮
常務取締役	土	田	慎	一
常務取締役	女	川		温
取締役	白	野	敏	朗
取締役	仁	志	武	雄
常勤監査役	青	柳	達	夫
常勤監査役	岸	波	輝	雄
監査役	米	澤	英	伍
監査役	児	玉	治	正
監査役	鈴	木		満

株主メモ

1. 決算期日 3月31日

2. 定時株主総会 6月

3. 基準日

・定時株主総会権利行使	3月31日
・期末配当金	3月31日
・中間配当金	9月30日

4. 公告方法 当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない場合は、日本経済新聞ならびに河北新報に掲載いたします。

5. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
〒137-8081 東京都江東区東砂
七丁目10番11号

〔郵便物送付先〕 同社 証券代行部

〔お問合せ先〕 ☎ 0120-232-711

〔ホームページアドレス〕 <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
《主な記載内容》
・株式お手続きのご案内
・各種お手続き用紙のご請求

6. 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

7. 当社ホームページアドレス <http://www.yurtec.co.jp/>
《主な記載内容》
・会社案内
・営業案内
・IR情報
(有価証券報告書、決算短信、株式情報等)
・電子公告

【平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ】

1. 特別口座について

(1) 特別口座への口座残高の記帳

株券保管振替制度をご利用でない株主さまにつきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます（平成21年1月26日に記録される予定です）。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。

(2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き（株主さまの口座への振替請求・単元未満株式買取（買増）請求・お届出住所の変更・配当金の振込指定等）につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）の連絡先にお問合せください。なお、特別口座に記録された株主さまのお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。

(3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）

(4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主の口座への振替請求、単元未満株式買取（買増）請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日（月）以降にお手続きが可能となりますので、ご留意ください。

2. 株券電子化前後における単元未満株式買取・買増のご請求について

株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求ならびに買増請求につきまして、以下のとおりとなりますので、ご留意ください。

(1) 保管振替制度をご利用でない単元未満株式に関するご請求

① 単元未満株式買取請求

平成21年1月5日（月）から平成21年1月25日（日）までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日（木）から12月30日（火）までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日（金）とさせていただきます。

② 単元未満株式買増請求

平成20年12月12日（金）から平成21年1月25日（日）までは、受付をいたしません。

(2) 保管振替制度をご利用の単元未満株式に関するご請求

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。

具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。

3. 株主さまのご住所およびお名前のご登録について

株主さまのご住所およびお名前の文字に、振替機関（証券保管振替機構）で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えるうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主さまにお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

＜ご参考＞

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載された Q & A

(<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>)

等をご参照ください。

また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、「株券電子化」なんでも相談窓口（「株券電子化コールセンター（※）」）TEL 0120-77-0915（通話料無料、平日・土曜／9:00～17:00）までお問い合わせください。

※ 株券電子化コールセンターは、(株)証券保管振替機構、日本証券業協会、(株)東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。

表紙のデザインに使われているブルー、グリーン、レッドの3色のラインは、それぞれユアテックの「技術」「創造」「チャレンジ」を表現しております。

裏表紙中央は、当社のマスコット「ユアちゃん」です。「ユアちゃん」は、アザラシをモチーフにしており、平成3年3月、当社のマスコットとしてデビューしました。



株式会社 ユアテック